

公表

措置状況報告書

(地方自治法第199条第14項に基づくもの)

対 象	基盤整備部 令和3年度分(必要に応じて令和2年度分) 事務事業
種 類	定期監査及び行政監査
監 査 日	令和 4 年 1 月 24 日
提出日(最新提出日)	令和 4 年 4 月 28 日
担 当	基盤整備部 基盤整備政策課 (TEL 3604)

意見	措 置 状 況
<p>1 工事の設計・積算における確認の徹底について</p> <p>令和3年4月から10月までの間に道路建設課、道路維持課及び河川課が契約依頼した工事において、設計書の積算の一部を誤った事案が6件発生していた。</p> <p>設計・積算における項目や数量、単価などの確認を徹底するとともに、チェック機能の強化による再発防止に部全体で取り組まれない。</p>	<p>[道路建設課]</p> <p>担当者及び係長は、積算基準の改訂がある場合は、その改訂内容を把握したうえで、施工パッケージの条件設定等についても確実に確認するとともに、他の係長によるクロスチェックを行うこととしました。</p> <p>また、課員全員に対して、本案件の研修(概要、原因、対応策、影響の大きさなど)を実施するとともに、本事案を踏まえて改訂した工事設計書のチェックシートを用いてチェックを行うことにより、再発防止に努めます。</p>
	<p>[道路維持課]</p> <p>担当者及び係長は、積算基準の改訂がある場合は、その改訂内容を把握したうえで、施工パッケージの条件設定等についても確実に確認するとともに、他の係長によるクロスチェックを行うこととしました。</p> <p>また、課員全員に対して、本案件の研修(概要、原因、対応策、影響の大きさなど)を実施するとともに、本事案を踏まえて改訂した工事設計書のチェックシートを用いてチェックを行うことにより、再発防止に努めます。</p>
	<p>[河川課]</p> <p>担当者及び係長は、積算基準の改訂がある場合は、その改訂内容を把握したうえで、施工パッケージの条件設定等についても確実に確認するとともに、他の係長によるクロスチェックを行うこととしました。</p> <p>また、課員全員に対して、本案件の研修(概要、原因、対応策、影響の大きさなど)を実施するとともに、本事案を踏まえて改訂した工事設計書のチェックシートを用いてチェックを行うことにより、再発防止に努めます。</p>